

まっぼくり

2019.12.No.21



特集

志田山の一人ひとりが生み出す笑顔

社会福祉法人 愛伸会
特別養護老人ホーム 志田山ホーム
ケアセンター
在宅介護支援センター
居宅介護支援センター



〒243-0308 神奈川県愛甲郡愛川町三増2727番地 電話046-281-4313
ホームページ <http://www.shidasanho-mu.jp> メールアドレス kanri@shidasanho-mu.jp

志田山ブランド・・・それは人とのつながり



職員と共に

「職員と共に働きやすい職場を
一歩一歩実現していく」これが私
の大切な使命であると思っていま
す。それは、利用者様と直接関わ
る職員が、生き生きと働けてこそ、
よい介護サービスが提供できるか
らです。

そこで、職員一人ひとりの考え
に耳を傾け、意見交換するキャリ
アパス面談を始めました。今年度
からは、職員の希望と施設の期待
を反映して、研修の充実を図って
います。例えば、個々の職員の資
質を高める内容や、サービス向上
のために全員の共通理解を深め、
仕事の質を高める研修制度も設け
ました。また、毎日使う介護設備
の充実も計画的に進めています。

さらに、人手不足への対応とし
て、勤務形態の多様化も必要であ
ると考えます。職員が円滑に継続
して仕事ができるよう従前通りの
一律ではなく、短時間でも本人の
生活状況に合わせて働けるような
制度に広げ、働きやすい志田山
ホームを目指します。

理事長 山口政幸

共に育つ施設全体研修



『10月 ワークショップ研修』



『3月 大島先生の講習』

今年から職員の希望が多いテーマで、全職員研修を始めて
います。3月に外部講師を招いて「支援に活かすコミュニケ
ーション技術」を学び、半年後に職員だけのワークショップ
方式で振り返り研修を行いました。

ワークショップでは、異なる部署の職員でグループを作り、
3月に学んだことをどれだけ職場で活用できたか話し合い、
発表。和気あいあいとした有意義な1時間半でした。



新人職員とのなごやかな時間



7月に事務職の新人が、久しぶりに入りました。さっそく、1階のフロアに来る利用者さんに声をかけたり、クッキングクラブの仲間入りをしたりと、自ら動く新人さんです。

志田山ブランド・・・それは広がる笑顔

楽しみを生み出すデイサービスの仲間たち

『紙芝居』



『よもぎ摘み』



『運動会』



『パン食い競争』



『ゲーム』



『おやつ作』



壁いっぱいの貼り絵を毎月一緒に作ったり、日替わりレクリエーションをしたりと、からだや頭を動かして、一日を楽しく過ごすデイサービス。ふれあいは、部屋の中だけに限りません。昼休みには周辺の野山を散歩したり、朝夕の送迎車の中でも利用者さんとの会話が弾みます。

みんなでやるのが、志田山の元気です

地域のみなさんとの交流の場 盆踊り大会



今年の盆踊りは、夏の猛暑日と熱中症に対応して、開催日を遅らせました。そして、実行委員会で様々な対策を立て実施しました。「心は熱く! 身体は涼しく!」をテーマとして、利用者さんには、介護職員が各々の体調に合わせて室内から外の会場への誘導や、冷えたタオルを用意し、踊り手の方が体調を崩さぬように、途中でボランティアさんによるアトラクションを入れて、休憩時間を設けました。

最後に、職員全員による「志田山ソーラン」の踊りと花火を打ち上げて、1時間半の盆踊りが、職員の工夫によって内容の濃い大会になりました。ご来場の皆さんやボランティアの皆さんのご協力に心から感謝申し上げます。

いい笑顔 いい仲間がいる

ボランティアさんも活躍中



利用者さんの見守りや送迎車の添乗、遠足の付き添いなど、介護職員のサポートを快く引き受けて頂いています。

遠足、デザート作り、誕生会



安全を心掛ける運転手さん



デイサービスなど利用者さんの送迎を担います。安全重視で、移動サービス運転者講習を受講済です。その他に、設備の修理や草木の剪定など、特技を活かして貢献してもらっています。

福祉大会で表彰・研究大会で発表



介護職員は、より良い介護を目指して研鑽を積んでいます。7年、15年の従事に対して社会福祉協議会から功労者表彰を受けたり、かながわ高齢者福祉研究大会で発表するなど、実力を伸ばしています。

支える人がいるから、生活も環境も快適になる



もっとできることがある・・・

利用者さんの笑顔のために

"地域共生のお手伝い"～オール志田山からオール愛川へひろげたい～



『提供した衣服と洗濯機』



居宅介護支援 ケアマネジャー

例えば、独居の利用者Aさんは、洗濯にコインランドリーを使っていましたが、持病が悪化して行けなくなりました。そこで、ケアマネジャーが、施設の職員に呼びかけ、使用していなかった洗濯機や衣服を提供しました。また、Aさんが全く動けない状態になった時には、デイサービスの送迎車に連絡して施設にお連れし、緊急でショートステイが利用できるよう手配しました。そして、翌日、受診の手伝いをし、病院に入院して薬と食事がしっかりとれるようになり、リハビリを受けた結果、Aさんは退院でき一人暮らしを継続されています。このように総合サービスでの強みを活かして、利用者さんのためにケアマネジャーは活躍しています。

ひまわり
向日葵のような元気な笑顔を取り戻すことを願って

看護職員は、利用者さんが、毎日を健康で過ごせるように、医師と検診して回ります。幅広い医療支援を通して利用者さんの健康を支えています。いつも、利用者さんからの「ありがとう」の言葉に癒されて元気に働いています。



”もしも災害が起こったら！”～職員が連携して非常食を提供する訓練～

『アルファ米でのご飯』



『非常食の保管』



『フロアでの配膳』



9月の災害時対応訓練は、年ごとに実践的になってきています。今年は、停電・断水を想定して倉庫に保管してあるアルファ米、魚のサバやみそ汁の缶詰などを昼食として試食しました。常食が食べられない方には、おかゆ、レトルトカレーを用意し、職員が手分けして2階、3階、デイサービスのフロアに運び利用者さんにリレー方式で提供しました。職員のチームワークが発揮された訓練となりました。

命を預かるからこそ、真剣です

夜勤と宿直職員を中心とした夜間想定訓練

『3月 停電時発電訓練』



屋外火災発生

基本行動 最初の10分間

- ① 119番通報（電話・火災通報ボタン）
- ② 非常口カギを開ける
(洗面所に水を溜める)
- ③ 居室窓カギを開ける（窓は閉める）
- ④ 居室・館内の空調を止める
- ⑤ 居室ドアを閉め、バスタオルを濡らし、居室ドア下側の隙間を塞ぐ
- ⑥ 内線（2階21番、3階31番、宿直15番）
- ⑦ 宿直は、玄関カギを開ける



11月は、夜間に施設屋外での火災発生を想定した訓練を行っています。夜間の勤務職員が少ない状況で、利用者さんと職員自身の命を守るため、何を優先して行うべきか、消防署の協力を得て検討し「基本行動」をまとめました。防火管理者を先頭に、繰り返し訓練して身に付くように取り組んでいます。

6 今回は、基本行動の他に車椅子で階段を降りる方法も学びました。

仲間と広げる素敵なお笑顔 ～志田山ホームで、一緒に働きませんか！



『職員ボーリング大会』

パート職員・ボランティアさん募集

志田山ホームは、いろいろな仕事があり、いろいろな働き方ができます。

- 一日きっちり8時間働きたいという方から、自分の都合がつく時間帯で働きたいという方も歓迎です。
- 介護の経験がある方も、はじめての方でも働きながら介護を学べます。また、シニアスタッフも歓迎します。
- 通勤にはマイカーかバイクが必要ですが、難しい方には施設の車で送迎も相談に応じます。

連絡先 電話 046-281-4313 事務長 山口まで



掲載の作品は、特養甘辛クラブ
とデイサービスの活動として制作
した壁画です。



愛川町社協会長	諏訪部 信	森 憲子	大野 まさ子	小島 テツ子	(株)サンローラル
愛川町社協事務局長	細野区長	木藤 美智子	小野澤 秀子	川畑 洋子	相模ガス(株)
町民生児童委員協議会	大塚区	竹松 正男	小池 弘子	荻山 悦代	柴橋商会(株)
県央愛川農協	田代区長	平本 美恵子	齋藤 千鶴子	前田 公子	(株)天柳
馬場 紀光	県央愛川農協	小島 美鶴	内野 忠彦	太田 信行	ヘアズ・アクト
愛甲商工会長	ミノワホーム	木藤 美江子	関根 勝巳	瀬野 久美子	ローソン愛川田代店
三増区	メイサムホール	町レクリエーション協会民踊部	馬場 滋克	吉永 克実	(有)影山商店
小林 晴男	ライフホーム城山	佐川 いく	水越 恵一	池田 容子	洋品・呉服たかだ
平本 文雄	厚木慈光会	梅の会	中村 ウメ	吉川 房子	(有)ダイワ
加藤 一男	愛和の里	内田 チエ子	中村 淳一	澤村 角造	まめとし
新宿町内会	リバーサイド 田名ホーム	天野 幸江	中村 裕剛	大松 達司・里美	
下宿町内会	老健せせらぎ	雅 瑠美華	中村 和幸	浦壁 忠	
上宿町内会	小規模多機能あいかわ	愛琴会つつじ	北條 政秀	内藤 喜美江	〈物品〉
中里町内会	伊従 正司	荻田 允子	菊地原 晴夫	神戸 高男	(株)神奈川県農協茶業センター
上三増町内会	岡本 實	愛川華道協会	末本 今朝雄	古江 富士雄	武田 章子
金屋町内会	中村 美好	滝本 かな子	末本 静子	橋本 京子	高峰小学校児童会
中原町内会	田野倉 一郎	小林 義和	小島 末儀	馬場 光子	
高木 佳子	平本 幸一	小林 照佳	大場 茂	齋藤 正江	
中央養鶏	榎本 守	井上 浄二	内藤 武	杉本 堯子	
三増鶴寿会	平本 守	小林 正夫	中村 一夫	本田 チヨ	
三増鶴友会	花上 満	小島 正	大谷 ユリ子	中里 良子	
小沢区	熊澤 ちゑ子	町婦人団体協	田代 忠夫	大越 三千雄	
角田区	門野 寿雄	萩原 元子	小島 信彦	(有)花儀	
箕輪区	外山 良平	河内 晴子	柳沢 光興	芳賀建設工業(株)	

皆さまからのご厚志、心より御礼申し上げます。



社会福祉法人愛伸会 志田山ホーム

作品は、NHK朝の連続テレビ小説「スカーレット」のホームページ”自信作できました！”のコーナーに掲載されています。



1. 理事会の開催

開催月日	主な議題
H30.6.8	・平成29年度社会福祉法人愛仲会事業報告並びに決算報告の認定について
11.27	・理事長の選定について他
H31.1.25	・平成30年度に実施した県の指導監査結果について
3.20	・平成31年度社会福祉法人愛仲会事業計画(案)並びに予算(案)について他

2. 評議員会の開催

開催月日	主な議題
H30.6.25	・平成29年度社会福祉法人愛仲会事業報告並びに決算報告の承認について
H31.3.28	・平成31年度社会福祉法人愛仲会事業計画(案)並びに予算(案)について他

3. 利用者の状況

(1) 特別養護老人ホーム(定員50名) 月別入所者延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	60	62	60	31	31	30	31	30	31	31	28	31	456
要介護3	295	310	285	314	336	330	341	300	310	310	280	391	3,702
要介護4	561	574	553	527	527	496	527	513	557	549	520	558	6,462
要介護5	570	580	570	651	651	630	651	634	651	621	560	651	7,420
合計	1,486	1,526	1,468	1,523	1,545	1,486	1,550	1,477	1,549	1,511	1,388	1,531	18,040

(2) 短期入所生活介護(定員3名・空床) 月別入所者延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	3	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	10
要介護1	13	24	30	32	27	25	17	19	16	27	11	17	258
要介護2	26	30	25	20	16	25	15	16	17	24	28	37	279
要介護3	19	21	19	23	22	20	20	25	26	31	27	12	265
要介護4	20	18	19	15	16	17	21	17	19	13	11	15	201
要介護5	16	15	12	22	17	17	20	19	16	18	11	9	192
合計	97	109	105	118	98	104	93	96	94	113	88	90	1,205

(3) デイサービス(定員30名) 月別登録者及び利用者延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録人数	73	74	71	71	70	71	73	69	66	68	67	66	70/月
要支援 1	8	10	8	8	9	11	9	9	8	8	8	8	104
要支援 2	28	25	26	20	15	14	9	9	7	15	23	21	212
要介護 1	188	208	199	219	201	206	204	167	165	164	150	169	2,240
要介護 2	185	182	207	191	195	183	198	160	139	164	179	178	2,161
要介護 3	111	109	119	131	118	114	122	183	165	144	131	127	1,574
要介護 4	82	89	93	72	80	73	91	84	68	37	47	62	878
要介護 5	31	19	22	21	16	17	24	19	17	17	16	14	233
合計	633	642	674	662	634	618	657	631	569	549	554	579	7,402

(4) 居宅介護支援 月別ケアプラン作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護 1	37	38	36	39	38	40	40	39	37	40	36	37	457
要介護 2	39	39	41	38	36	38	34	33	33	34	34	33	432
要介護 3	18	18	18	18	20	18	19	19	17	18	17	17	217
要介護 4	17	15	13	13	14	15	14	14	11	12	11	11	160
要介護 5	6	6	5	7	5	5	6	6	6	7	8	6	73
合計	117	116	113	115	113	116	113	111	104	111	106	104	1,339

(5) 在宅介護支援センター 月別登録者数及び相談延べ件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
登録人員	12	10	12	13	3	3	4	6	4	15	2	6	90	
相談内容	介護サービス	2	0	4	0	0	1	0	6	0	3	2	22	
	在宅福祉サービス	3	1	3	0	5	6	4	6	0	2	1	31	
	保健・障害サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	14	14	22	26	11	16	11	16	20	30	19	20	219
	介護者教室	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
合計	19	15	29	26	16	23	17	28	20	35	22	24	274	

貸借対照表

(単位 円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	196,473,769	流動負債	16,012,972
現金預金	146,781,291	事業未払金	9,156,225
事業未収金	49,412,958	1年以内返済予定設備資金借入金	0
未収補助金	0	未払費用	5,600,747
立替金	151,648	職員預り金	1,256,000
前払費用	127,872		
固定資産	683,589,689	固定負債	22,704,750
基本財産	143,300,830	設備資金借入金	0
土地	16,449,950	退職給付引当金	22,704,750
建物	126,850,880	負債の部合計	38,717,722
その他の固定資産	540,288,859	純資産の部	
		基本金	88,236,421
		国庫補助金等特別積立金	66,863,581
		その他積立金	463,000,000
		次期繰越活動増減差額	223,245,734
		(うち当期活動増減差額)	33,911,907
		純資産の部合計	841,345,736
資産の部合計	880,063,458	負債及び純資産の部合計	880,063,458

資金収支計算書

事業活動計算書

勘定科目	金額
介護保険事業収入	335,156,145
借入金利息補助金収入	34,680
経常経費寄付金収入	757,000
受取利息配当金収入	607,170
その他の収入	3,878,459
事業活動収入計①	340,433,454
人件費支出	208,923,980
事業費支出	41,838,396
事務費支出	45,342,859
支払い利息支出	34,680
その他支出	868,874
事業活動支出計②	297,008,789
事業活動資金収支差額③=①-②	43,424,665
施設整備等補助金収入	2,845,875
施設整備等収入計④	2,845,875
固定資産取得支出	11,809,260
施設整備等支出計⑤	11,809,260
施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤	-8,963,385
その他の活動による収入計⑦	95,492,550
長期運営資金借入金元金償還支出	2,040,000
投資有価証券取得支出	
積立資産支出	125,077,000
その他の活動支出計⑧	127,117,000
その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	-31,624,450
予備費支出⑩	
当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩	2,836,830
前期末支払資金残高⑫	177,623,967
当期末支払資金残高⑬+⑫	180,460,797

勘定科目	金額
介護保険事業収益	335,156,145
経常経費寄付金収益	2,783,640
サービス活動収益計①	337,939,785
人件費	208,508,430
事業費	41,838,396
事務費	45,342,859
減価償却費	20,630,950
国庫補助金等特別積立金取崩額	-10,702,652
サービス活動費用計②	305,617,983
サービス活動増減差額③=①-②	32,321,802
借入金利息補助金収益	34,680
受取利息配当金収益	607,170
その他サービス活動外収益	1,851,819
サービス活動外収益④	2,493,669
支払利息	34,680
その他サービス活動外費用	868,874
サービス活動外費用計⑤	903,554
サービス活動外増減差額⑥=④-⑤	1,590,115
経常増減差額⑦=③+⑥	33,911,917
特別収益計⑧	2,845,875
固定資産売却損・処分損	10
国庫補助金等特別積立金積立額	2,845,875
特別費用計⑨	2,845,885
特別増減差額⑩=⑧-⑨	-10
当期活動増減差額⑪=⑦+⑩	33,911,907
前期繰越活動増減差額⑫	219,333,827
当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫	253,245,734
基本金取崩額⑭	
その他の積立金取崩額⑮	
その他の積立金積立額⑯	30,000,000
次期繰越活動増減差額⑰=⑬+⑭+⑮-⑯	223,245,734

(詳しくは、ホームページやホームロビーをご覧ください。)